



黄金町の

アートによるまちづくり

について

横浜市立大学教授／特定非営利活動法人 黄金町エリアマネジメントセンター 副理事長

鈴木伸治

黄金町について・所在地



黄金町について・所在地





大岡川

京浜急行電鉄

黄金町について・歴史

戦前 川を利用した水運の町。問屋街として栄えた。



黄金町について・歴史

- 1945** 空襲で家を失った人たち、アメリカ軍に土地を接収された人たちが鉄道の高架下に住み始めた。
- 労働者やアメリカ軍を相手に売春が始まった。また1950年代までは麻薬問題などもあり、治安が悪化し、黒沢明の「天国と地獄」のモデルとなった地区でもある。
- 小規模店舗における売春は警察による取締りを何度も受けながらも続き、1990年代までには風俗産業化が進む。
- 1998** 阪神淡路大震災後、鉄道高架強化工事のため、立退きが行われ、売春宿が周りに拡散拡大し、最盛期には250店舗まで増殖した。

黄金町について・歴史



1995年前後の黄金町（撮影：山田秀樹）



黄金町について・歴史

- 2003** 地元住民による「初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会」の設立。
- 2005** 警察による売春店舗の摘発と営業停止。
- 2007** 空き物件の一部を横浜市が借上げを始めた。
鉄道の高架下の一部に文化施設を建設。
- 2008** 「黄金町バザール2008」開催。
- 2009** NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター設立。

売買春行為追放 作戦がスタート

横浜・黄金町地区

日本有数の風俗店街と
なっている横浜市中区黄
金町地区の環境浄化対策

と命名。出陣式にて伊勢
佐木署の宮田孝・生活安
全課長が「売春が行わ
れている飲食店が存在す
るのは国際都市・横浜の
恥。黄金町の特殊飲食店
の最後の灯が消えるま
で、対策を推進する」と



伊勢佐木署を出発し黄金町地区に向かう警察官ら

地元住民と警察・行政によるバイバイ作戦（2005）



横浜市文化芸術創造都市構想(2004~)
文化による都市の再生

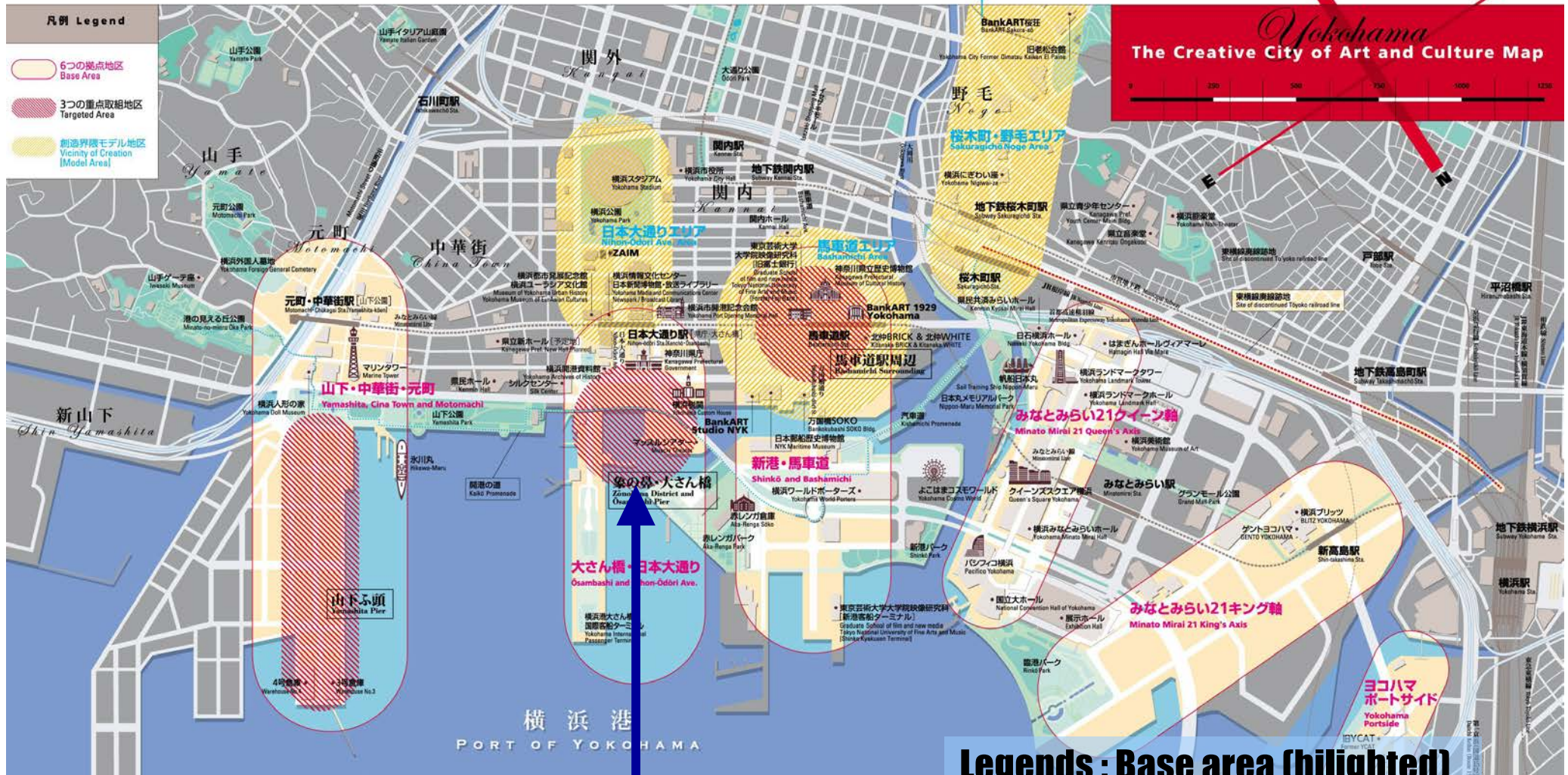


創造都市への戦略

Strategies for Creative City of Art and Culture



Creative City Yokohama



開港150周年記念事業・象の鼻地区再整備
 150th anniversary project in 'Zou-no-hana' District

Legends : Base area (highlighted)

Target area (orange)

Creative core (yellow)



2004年から始まった横浜市の創造都市政策の一環としてヨコハマ・トリエンナーレにあわせて、まちなかに展開する現代美術の展覧会「黄金町バザール」を開催(2008)





黄金町バザール(2008)

将来のまちをイメージした展示、参加型の作品を組み込んだ展覧会





バイバイ作戦後の空き家だらけのゴーストタウン化したまち



空き家となった小規模店舗を展示スペースや
アーティストのアトリエ・スタジオに転用

2012



2015



黄金スタジオ 2008年
設計：神奈川大学曾我部昌史研究室+マチデザイン







日ノ出スタジオ 2008年
設計：横浜国立大学大学院/建築都市スクールY-GSA 飯田善彦スタジオ+SAHAUS

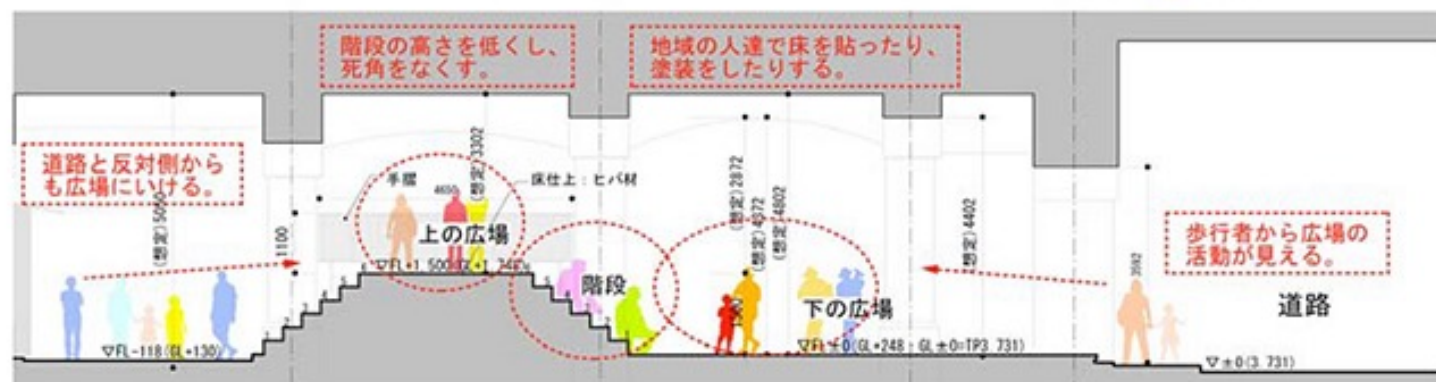
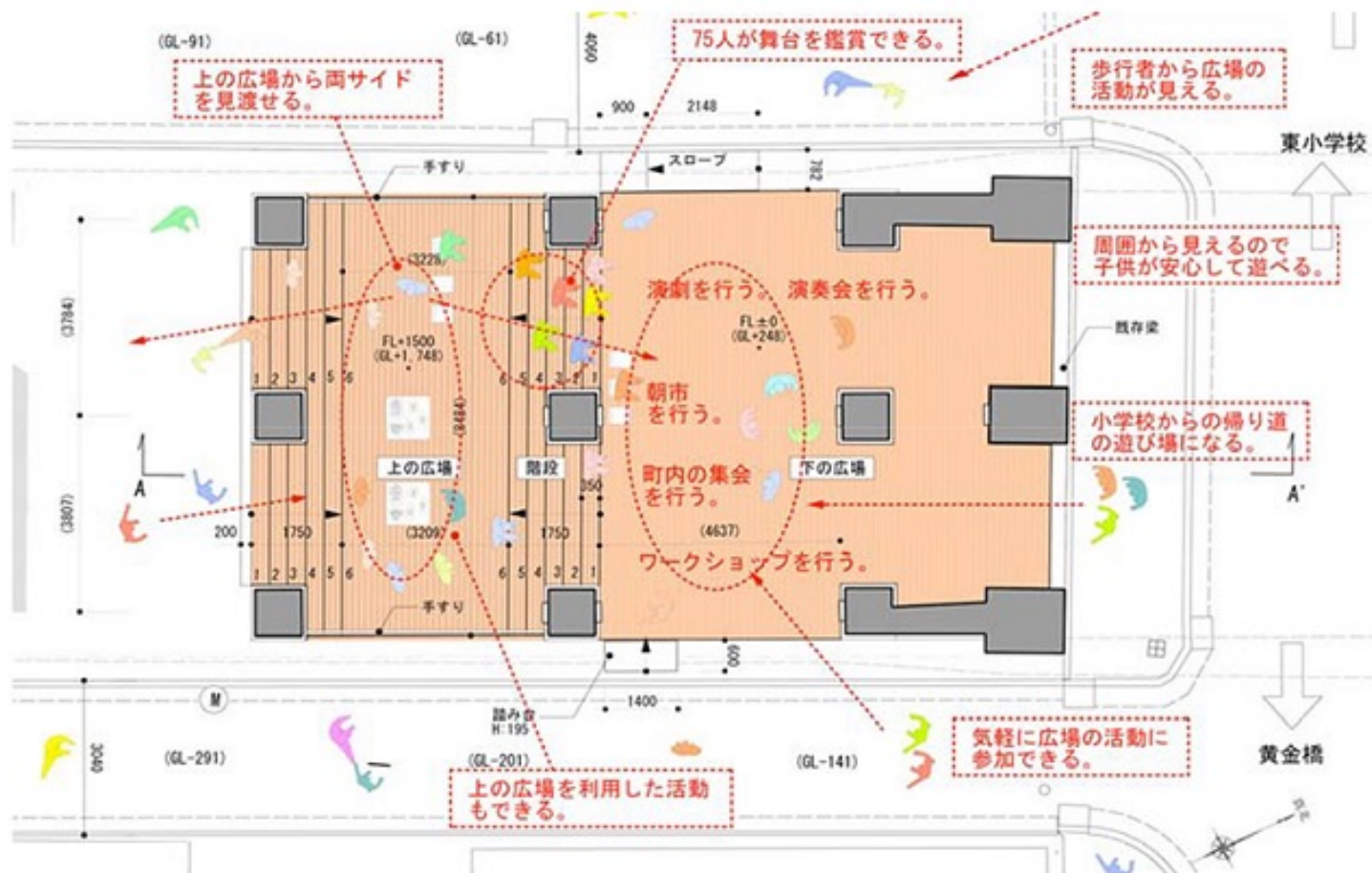




- 2010年** 「チームひろば」結成
※集いの広場実現のため、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会と地域住民、NPOの有志にて「チームひろば」を結成
- 2010年6月** 「ヨコハマ市民まち普請事業」1次コンテスト参加・通過
- 9月** 地域住民参加のワークショップ
- 12月** 2次コンテスト 整備書類提出
- 2011年2月** 2次コンテスト参加・助成決定
- 8月** かいだん広場竣工

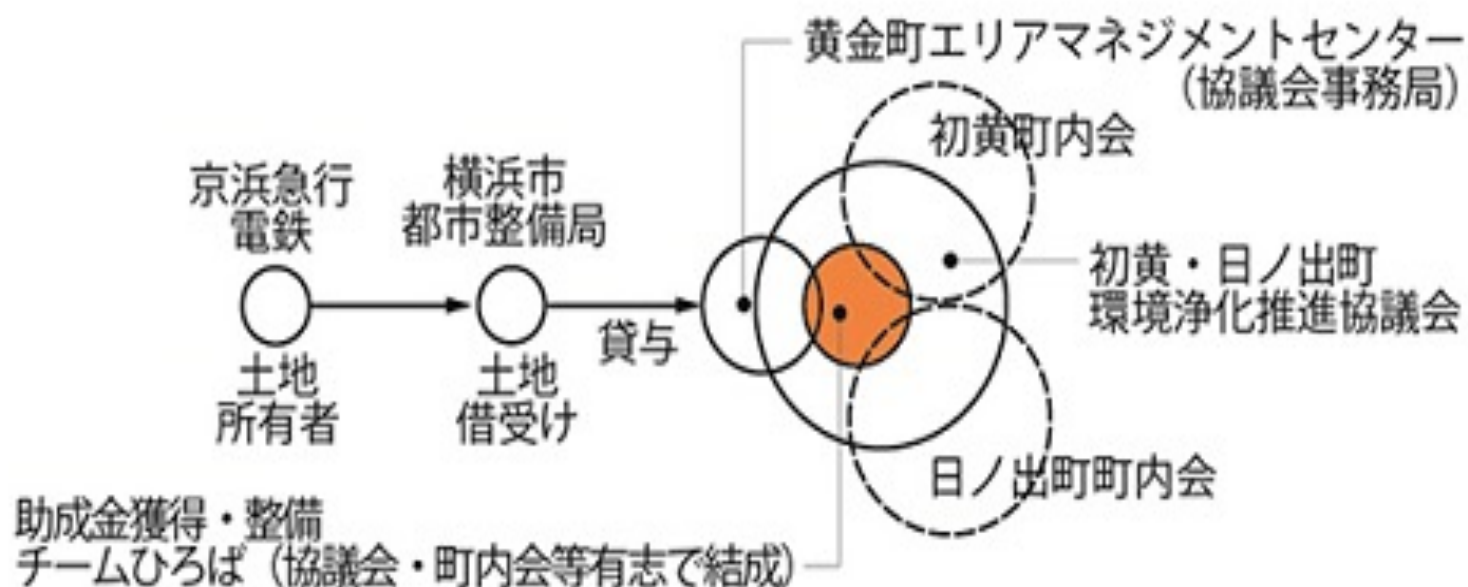


地域住民有志による塗装作業



かいだん広場の権利関係

組織関係図



京浜急行電鉄より横浜市都市整備局が高架下の当該土地を借受け、それをNPO 法人黄金町エリアマネジメントセンターへ貸与、使い方を検討する中で、協議会、町内会等の有志で結成したチームひろばにて、広場整備を進めた。チーム広場は安全・安心のまちづくりを推進する地元まちづくり組織の中に位置し、助成金の獲得から整備、保守管理を行っている。



黄金町エリアマネジメントセンターの事業について

黄金町エリアマネジメントセンターの事業について

アーティスト・イン・レジデンス



葉栗翠 (日本)



山田裕介 (日本)



タオ・ウェイ (台湾)



ユニス・ルック (カナダ)

黄金町エリアマネジメントセンターの事業について

コンバージョンと施設管理



Before

After

黄金町エリアマネジメントセンターの事業について (コンバージョンと施設管理)



Before



After



Before



After

滞在中のアーティスト … **およそ 50 組**

- ・ 国内アーティストが約4割、海外アーティストが約6割
- ・ 海外アーティストは中国・台湾・韓国・フィリピン・フランス・ドイツ・ベルギー・カナダ・ブラジル・etc・・・
- ・ 海外のアーティストは短期プログラム(3ヶ月)が多い
- ・ アジアを中心とした海外の団体との交流

黄金町エリアマネジメントセンターが管理している物件(2025年2月現在) … **88件**

元違法風俗店舗借上げ動向と活動スキーム (資料:横浜市)



特殊飲食店最盛期分布図



NPO管理施設と特殊飲食店現況図

2025年3月現在



■ 元違法風俗店舗借上げ動向と活動スキーム

なぜ行政が小規模店舗を借り上げるのか？

複雑な小規模店舗とその権利関係

→転貸が繰り返し行われ、家賃が上昇しその一部が反社会的勢力に



日除テントの撤去を働きかけると同時に、それをきっかけに土地建物のオーナーに複雑な権利関係を解消を呼びかける。



解消されたものを行政が借り上げることで反社会的勢力の関与の余地をなくす。



借り上げた店舗は規模が小さく、賃貸物件としては条件が悪く、商業用途には向かないため、アーティストのアトリエ、スタジオとして活用

不動産のマネジメントとしての側面

黄金町バザールなどの展覧会事業について

黄金町エリアマネジメントセンターについて

黄金町バザールの開催（毎年秋に1~3ヶ月開催）



黄金町エリアマネジメントセンターについて



本間純（日本）

黄金町エリアマネジメントセンターについて



さとうりさ (日本)

黄金町エリアマネジメントセンターについて



志村信裕（日本）

黄金町エリアマネジメントセンターについて



プ・ユン (中国)

行政・地域団体との連携

アートによるまちづくり

安全・安心のまちづくり

黄金町エリアマネジメントセンター
KOGANECHO AREA MANAGEMENT CENTER

初黄・日ノ出町
環境浄化推進協議会

アーティスト

地元町内会

まちづくり

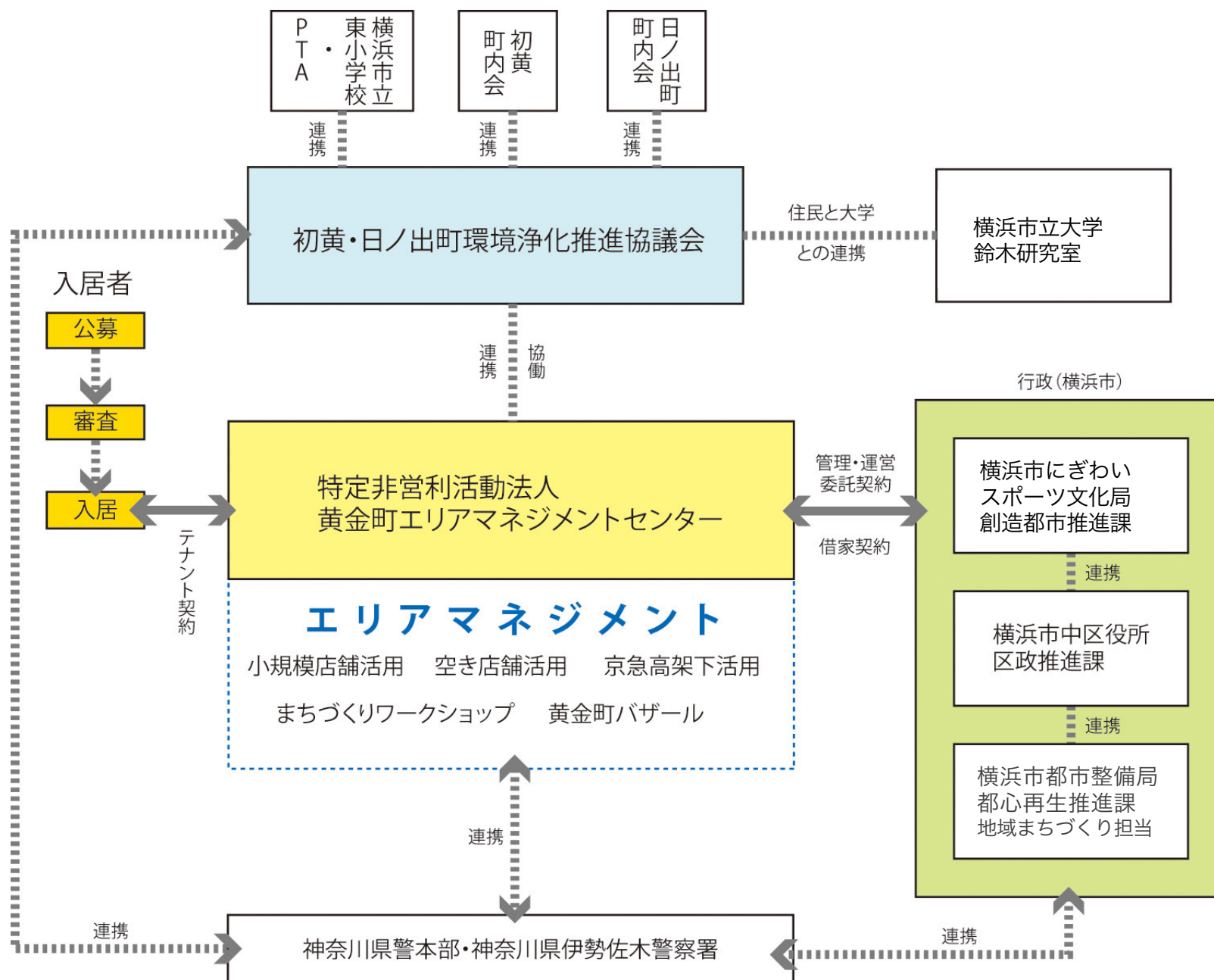
行政(横浜市)

大学

警察

企業

地区再生まちづくり活動の体制



行政・地域団体との連携



防犯パトロール（初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会）

行政・地域団体との連携

のきさきアートフェア+はつこひ市場の開催



行政・地域団体との連携

のきさきアートフェア（11月9日・10日）



Photo by Liu Shujia

夏休み子どもバザール

★ 予告！

黄金町のアーティストと
アート体験しよう！
「なかくっこ自由研究大作戦 2024」参加

夏休み 子どもバザール 2024

ワークショップ
2024年7月22日(月) ▶ 8月25日(日)
てんらんかい
8月30日(金) ▶ 9月1日(日)
黄金町高塚下 site D. 他

【主催】夏休み子どもバザール 2024 実行委員会
【共催】NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター
【協力】初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会
横浜市立大学鈴木研究室
東小学校放課後キッズクラブ
初黄日商店会 初黄町内会、
日ノ出町町内会 赤英町内会
京急電鉄 磯佐野屋本店
FarmDeli & Bar by ヨコハマベジメイトプロジェクト

最新情報はこちらから！
2024年6月末から公開！



【後援】横浜市中区役所

夏休み子どもバザール2024



夏休み子どもバザール



Photo by Liu Shujia



まとめ

■ 成果

- 違法風俗営業の問題については一定の成果
- アートのまちというイメージは定着・アートイベント等を通じたコミュニティ形成
- 創造都市横浜における代表的な取り組み
- 国際的なネットワーク形成

■ 課題

- 野毛、イセザキという繁華街に囲まれており、商業面でのにぎわいについては難しさを抱えている
- 公的支援に頼らない、持続可能なエリアマネジメントへの移行
- 周辺地区まで視野に入れ、京浜急行や、多くのステークホルダーと連携したエリアマネジメント（現在検討中）
- 今後の展開（高架下活用、遊び場整備・ウォーカーブルまちづくり）